

第3次浜松市教育総合計画

はままつ人づくり未来プラン

平成27年度～平成31年度



子どもたちを健やかに成長させていくために、大人はどのように関わっていけばよいのでしょうか。園・学校、家庭、地域は、それぞれ何をすればよいのでしょうか。

「はままつ人づくり未来プラン」では、浜松市が目指す人づくりの方向性を示し、園・学校、家庭、地域の具体的な取組を掲載しています。

目次

はじめに

第1章 本計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 1

- 1 策定の趣旨
- 2 計画の位置付け
- 3 計画期間
- 4 計画の範囲

第2章 浜松市の教育理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ p. 2

- 1 未来創造への人づくり
- 2 市民協働による人づくり

第3章 子どもを取り巻く現状と第3次計画の方向性・・・・・・・・ p. 3

- 1 今後必要とされる教育の視点
 - (1) これからの社会を生き抜くための資質や能力を育成する必要性
 - (2) 市民協働で子どもを育てる必要性
 - (3) 「人づくり」のための仕組づくり
- 2 浜松市の教育の強み
 - (1) 恵まれた自然環境と地域、産業の多様性
 - (2) 豊かな文化
 - (3) 多くの企業、大学
- 3 第2次計画の取組と成果
 - (1) 第2次計画の取組
 - (2) 第2次計画の成果
- 4 これまでの課題と第3次計画への方向性
 - (1) 「夢と希望を持ち続ける子ども」の視点から
 - (2) 「これからの社会を生き抜くための資質や能力」の視点から
 - (3) 「自分らしさを大切にする子ども」の視点から
 - (4) 一人一人の子ども支援という視点から
 - (5) 園・学校や教職員の視点から
 - (6) 家庭や地域の視点から
 - (7) 教育環境整備の視点から

第4章 浜松市の目指す教育の姿 p. 29

- 目指す子どもの姿
- 目指す園・学校の姿
- 目指す教職員の姿
- 目指す家庭の姿
- 目指す地域の姿
- 目指す行政の姿

第5章 推進の基本的視点 p. 33

- 1 継承すべき視点
- 2 新たな視点

第6章 7つの政策と27の施策で目指す教育の姿に迫る . . . p. 36

- 政策1 夢と希望を持ち続ける子どもを育てます
- 政策2 これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子どもを育てます
- 政策3 自分らしさを大切にする子どもを育てます
- 政策4 一人一人の可能性を引き出し伸ばします
- 政策5 園・学校や教職員の力を向上させます
- 政策6 家庭や地域の力を生かした取組を推進します
- 政策7 子どもの生活や学びを支える教育環境づくりを進めます

第7章 プランの推進にあたって p. 74

- 1 「未来創造」に向けた取組の重点化
- 2 「市民協働」による多面的評価
- 3 PDCA サイクルによる改善

はじめに

第2次浜松市教育総合計画(平成23年度～平成26年度)(以下:第2次計画)では、「夢と希望をもって学び続ける『世界にはばたく市民』の育成」を目標とし、教育活動を行ってまいりました。これまでの大きな特徴は、「心の耕し」をキーワードに、子どもの「心」に着目して「人づくり」に取り組んできたことです。今後も「心」に着目した教育を充実させ、社会の変化に柔軟に対応できる「人づくり」を行っていく必要があります。

本市の総合計画 基本構想 浜松市未来ビジョンにおいて、「浜松は人財が一番の誇り」と記述されており、「人づくり」には最優先で取り組まなくてはなりません。また、そこに示されている都市の将来像「市民協働で築く『未来へかがやく創造都市・浜松』」には、未来へかがやく浜松を築くための「人づくり」に取り組むことや、市民が力を合わせて「人づくり」に取り組むことを大切にしていこうとすることが盛り込まれています。

教育委員会では、市の総合計画を受け、「人づくり」のために「未来創造」と「市民協働」を理念とした第3次浜松市教育総合計画(以下:第3次計画)を策定いたしました。夢と希望を持って生き、資質や能力を発揮しながら未来を切り拓いて、自分を創っていく「未来創造への人づくり」を推進していくとともに、市民総がかりで「市民協働による人づくり」を推進してまいります。

第3次計画では、「未来創造への人づくり」と「市民協働による人づくり」に関わる目指す教育の姿(子どもの姿、園・学校の姿、教職員の姿、家庭の姿、地域の姿、行政の姿)を明らかにし、7つの政策、27の施策、62の取組で目指す教育の姿に迫ります。そして、今後、単年度ごとに検証を行い、改善を着実に積み重ねることを通して、「はままつの人づくり」を行ってまいります。

最後になりましたが、本計画策定にあたり、貴重なご意見、ご提言をいただきました多くの皆様に心から厚くお礼申し上げます。

平成27年3月
浜松市教育委員会